



## 第91回愛知県中央メーデーをWeb配信



Web動画は  
こちらからご覧いただけます▶

動画ホームページのQRコード



1920年に第1回メーデーが日本で開催されてから100年の記念となる年に、大きな困難の中で迎えた第91回愛知県中央メーデーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため栄・エンゼル広場で開催予定だった集会を中止し、Web配信に切り替えてメッセージを発信することとしました。

佐々木実行委員長からは、今回のメーデーはこれまで以上に労働者の権利を守るために重要な位置づけにあること、直近の取り組みである春闘と新型コロナウイルス感染症の対応の2点について挨拶がありました（詳細はP2）。

特別報告では、昨年台風19号で被災された長野から連合長野の岩崎副事務局長により「被災地・長野復興の現状」について報告がなされました（詳細はP2）。

また、メーデーアピール（案）を豊田副実行委員長が読み上げ、メーデーにおける決意固めを表明しました。

動画は連合愛知ホームページで配信しています。ぜひご覧ください。

# すべての働く仲間の力を結集し 難局を乗り越えよう! ～ReAction 私たちが未来を変える～



## 第91回愛知県中央メーデーアピール（案）

第91回愛知県中央メーデー開催の時期を迎えた。メーデーは、1886年に米国の労働者が1日8時間労働を求めて立ち上がったことを起源とし、日本では1920年に初めて開催され、今年で100年目となる。改めてメーデーの原点や意義を振り返り、すべての仲間が団結・連帯することの重要性を認識しよう。

私たちは今、国難ともいえる新型コロナウイルス感染症の脅威にさらされており、働く者・生活者の不安が日増しに高まっている。終息に向けて、冷静かつ適切な対応が求められていることを、私たちは認識しなければならない。その上で、あらゆる施策を総動員して生命と雇用を守るために、連合としても取り組んでいく。

また4月から働き方改革関連法が本格的な施行を迎えた。私たちは、公務・民間、企業規模、雇用形態にかかわらず、個々のニーズにあった多様な働き方の仕組みを整え、安心・安全で働きがいのある職場の構築に取り組んでいく。その上で不可欠なことは、集団的労使関係の構築である。連合

愛知はすべての働く仲間が健全な労使関係を構築できるよう、社会に広める取り組みをすすめていく。

加えて、近年大規模な自然災害が頻発し、依然として多くの人たちが不自由な生活を強いられている。今後も被災地に寄り添った取り組みをすすめるとともに、働く仲間の力を結集し、支え合い、助け合う体制をより強なものにしていく。

連合愛知は、すべての働く仲間と手を携えるとともに、NPO・NGOをはじめとする関係諸団体との連携によって、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」を実現すべく、全力を挙げて取り組むことをここに誓う。

2020年4月 第91回愛知県中央メーデー



メーデーアピール（案）を  
読み上げる豊田副実行委員長

# 第91回愛知県中央メーテー

## 佐々木実行委員長あいさつ

第91回愛知県中央メーテーの配信をご覧の皆さん、ご視聴いただきありがとうございます。

現在、世界中で新型コロナウイルス感染症が拡大し、多くの尊い生命が失われ、経済や日常生活にも深刻な影響を及ぼしています。

現下の厳しい環境下だからこそ労働者の権利や地位を守ることの必要性を社会全体へ発信していかなくてはなりません。

今回のメーテーは、日本で開催されて100年目の節目に当たりますが、これまで以上に労働者の権利を守るために重要な位置づけにあるということを私たちは認識しなくてはなりません。

また、今回は、Web上での開催であり、集会形式はとりませんが、労働者が団結し、団体で行動することは、憲法で保障されている権利である事、更にその影響力を行使するということは、労働組合にとって重要な行為である事を皆さんと共有しておきたいと思います。

それでは、第91回愛知県中央メーテーを迎えるにあたり、ご挨拶申し上げます。

直近の取り組みである春闘と新型コロナウイルス感染症の対応の2点についてふれたいと思います。

まず、本年の春闘は、賃金については、内需の拡大による「経済の自律的成長」と「社会の持続性」を実現するために分配構造の転換につながり得る賃上げに取り組む、働き方については、すべての労働者の立場に立った働き方の実現に取り組む、そして、春闘の取り組みを社会の隅々まで行き渡らせる、といった点を重点に取り組みを進めてきました。

現時点の集約状況では、昨年よりも速いペースで多くの組合が妥結しており、現下の厳しい状況に立ち向かうための労使の思いや努力が結実したものと受け止めています。

賃上げについては、中国をはじめとする世界経済の減速や産業特有の課題などによって厳しい結果となったところもありますが、賃上げ率では中小労組と大手労組が同率、定昇も含む金額では中小が大手を上回る結果となっており、格差が縮小している流れは本年も継続しています。

## 「被災地・長野復興の現状」について報告

岩崎  
連合長野副事務局長



10月12日の災害発生直後から大勢のボランティア派遣、また、義援金カンパに多くの皆さまからご協力いただき、佐々木会長、可知事務局長をはじめ役員の皆さま、構成組織の役員・組合員の皆さまに心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

今まで連合長野においても東日本大震災や熊本地震、岡山・広島の豪雨災害など、災害が発生した地域への人的派遣や物資支援など取り組みを行ってきましたが、今回のように自分たちの地域で災害が起きるという事はあまり想定していませんでした。今回、当事者として連合愛知はじめ全国からのご支援を受け入れる行動は、連合長野のベースキャンプ運営をはじめ経験値0からのスタートであり、走りながら考え行動することの連続で心が折れそうな時もありました。しかし、その時にいたいた愛知の皆さまの温かいお心遣い、そして連合長野Facebookに寄せていただきました、いいね!や励ましのメッセージがなにより嬉しく、私たち連合長野役職員のパワーの源となりました。本当にありがとうございました。

発生から半年が経過し、被災された地域の皆さまのニーズも復旧から復興、地域コミュニティの再生へと移ってきています。しかし、当時では手が届かなかった、気づくことの出来なかったニーズもたくさんあり、床下の泥出しや壁剥がしなど、復旧に向けてこれからという住民の皆さまも多くいらっしゃいます。また、新型コロナウイルスの影響も非常に大きく、ボランティアの受け入れ中止や公費解体や住宅の改築も進まず、未だ今後の住宅再建、生活に見通しのつかない方々、

また、有期契約やパートで働く皆さんの賃上げも多くみられるなど「同一労働同一賃金」を見据えた労使協議が多く労使で行われたものと受け止めています。

まずは、構成組織・加盟組合の皆さんのこれまでの春闘の取り組みに敬意を表します。

一方で、現下の厳しい情勢を受け、回答の先伸ばしや一時金の継続協議、更には別途協議といった労組が増えています。引き続き、取り巻く環境には注視していかなくてはなりません。今後も構成組織の皆さんと連携を取って、中小労組の支援をしていきます。

つづいて新型コロナウイルス感染症の対応について、冒頭申し上げた通り、世界中で新型コロナウイルス感染症の抑制に向けて対応がされているところです。国内でも全国に緊急事態宣言が発出され、感染拡大の抑止に向けて重要な時期にあります。

まずは、過酷な現場で感染症に立ち向かっている医療従事者や保健所職員の皆さんに、心より感謝と敬意を表すると共に関係者の皆さんの安全確保と負担軽減策に全力を尽くすように国・行政に働きかけていきます。

また、解雇・雇止め、内定取り消しなどで苦境に立たされた労働仲間から多くの相談が寄せられています。そうした様々な声や懸念事項をとりまとめ連合として政府に対し緊急提言を実施、連合愛知としても「生活・雇用維持に関する緊急要望書」を愛知県に提出しました。引き続き、感染症の早期終息とすべての労働者の安心確保のため、政策実現活動や職場労使における対策の徹底などに全力で取り組んでいきます。

私たちは、これまで多くの難局を労働仲間の団結と支えあいで乗り越えてきました。

今年のメーテーのスローガンは、労働者が団結し支えあい、自らの手で未来を明るいものにしていくという思いを込め「ReAction 私たちが未来を変える」としています。

現下の難局を乗り越えるためにも連合愛知56万人が、今こそ一致団結して取り組んでいく時です。ともに頑張りましょう!

あいさつに立つ佐々木実行委員長



ボランティアの皆様  
に来ていただき本当に  
助かりました  
住民一同感謝しています

津野交差点に設置されている住民の声

今年は暖かい冬でしたが農業の再開も出来ない農家の皆さま多くいらっしゃいます。地域での孤立を無くそうと住民同士が語り合う場であるカフェや交流スペースも、現在は新型コロナの影響で活動が自粛され、別な方法を模索しているところもあります。連合長野としては今までのつながりを大切に新型コロナ感染症が終息した後、再び支え合い助け合う姿を被災地に取り戻したいと考えていますので、よろしくお願ひいたします。

そのような中、現在の取り組みとしては、連合愛知の事務局の皆さま、またボランティアにご参加いただいた皆さまからの声をヒントに長野県に提案し、商品化が実現しましたONE NAGANOアルクマビンバッヂやONE NAGANOアルクマキー・ホルダーの購入取り組みを展開しています。また、官民共同で立ち上げたONE NAGANO基金へのカンパの活動も行っています。引き続き多くの皆さまからのご支援ご協力をいただけるとありがたいと思っています。

最後に、この間多くの皆さまからいただきましたご支援に対しまして改めて御礼を申し上げますとともに、長野へのこれからのご支援ご協力を再度お願いし、そして引き続き連合長野としてより一層復興・再生に向けてより一層頑張る決意を申し上げまして、ご報告とさせていただきます。ありがとうございました。



高台公園そばのりんご畠

# 生活の安心と雇用の維持に向けて 知事に緊急要請！

## 新型コロナウイルス感染における 生活・雇用維持に関する緊急要望書を提出

新型コロナウイルス感染拡大が終息する状況が見えないことから、連合愛知は副会長産別に対して緊急調査を行いました。その意見を取りまとめ4月15日(水)の専従三役における協議で「愛知県に緊急提言を行う必要がある」との認識にたった事から、持ち回り常任執行委員会を開催し、4月23日(木)に愛知県に対し緊急要望書を提しました。

冒頭、佐々木会長から「国の指定よりいち早く対応していただいた事に対して、働く者の立場からも感謝しており、県の取り組みに対しても出来ることを最大限協力したい。本日は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生活や雇用に関する問題に対処していただくため、構成組織・関連団体からの声を届けさせていただきたい。とりわけ、医療現場の最前線で働いておられる方々、保健所で従事されている方々の安全に最優先に取り組んでいただき、その上で、私たちが取りまとめた要望書記載の内容に対応願いたい。」と挨拶がありました。

大村知事は「愛知県はコロナウイルスの感染が報じられた当初から、医療体制の重要性を伝え対応を行ってきた。



医療機関等への支援も強化してきている。教育現場の課題として一番の被害者は子どもたちであり、失われた学習時間を心配している。いずれにしても県として出来ることを考えていきたい。」と挨拶されました。

同席した畠副会長(組織拡大委員長)、牧田副会長(中小・労働条件委員長)からも愛知県に対して①企業への対応強化、②献血提供者の減少に伴う対応、③子どもたちへの防犯対策等の要望を伝え終了しました。

## 新型コロナウイルス感染における生活・雇用維持に関する緊急要望書

- 1. 社会生活を維持するために事業を継続する労働者への感染予防対策**
  - 医療・福祉サービスや社会生活を維持すべく業務を継続する労働者の安全と安心を確保するため、従業員の感染防止のためのガイドラインの策定と事業者への指導および助成を行うこと。加えて、マスクや消毒液などが安定的に確保できるようにすること。
  - パートタイム労働者、派遣労働者、有期契約労働者など、多様な働き方で働く人も含め、妊娠中の女性労働者の感染防止の取り組みが行われるよう企業に働きかけること。
  - 事業継続のため、出勤せざるを得ない労働者の子の保育等を確保すること。
  - サービス業など、顧客からのクレームや迷惑行為、混乱抑止のため必要な啓発や警備にかかる費用の助成を行うこと。

### 2. 生活確保のための支援

- 解雇・雇い止めに伴う派遣労働者やフリーター等の住宅困窮者に対し、公営住宅、民間賃貸住宅等への入居支援、住宅入居資金の低利貸付制度を拡充すること。
- 希望する全世帯に無条件で生活資金の融資を行うこと。事後に納税と合わせて返済(マイナンバーによる管理)する方式とし、事後の所得多寡に応じて返済減免を設け、境遇差に応じた現金給付と実質的に同じ効果にすること。
- 県・市町村税、自動車税、固定資産税などの納税猶予措置を設けること。
- 公的な生活支援関連の各種制度に関するワンストップでの相談窓口を設置すること。また、生活困窮者に切れ目のない支援を行うため、こうした方たちへの食事の提供を行っているNPOへの支援・措置を行うこと。

### 3. 雇用維持のための支援

- 国の「雇用調整助成金」や県の融資策などについて事業主への周知を徹底するとともに、申請手続きの簡素化及び交付の早期化がはかられるよう国に働きかけること。
- 雇用維持のために利用できる各種制度に関するワンストップでの相談窓口を県・市町村に設置すること。
- 雇止めや内定取り消し(中途採用者・転職者含む)が安易に行われるこのないよう、不当な雇止めや内定取り決しは無効となることなどの周知を徹底すること。

○外国人労働者が雇止めや失業などの雇用や生活に関わる相談ができるよう、県および市町村において外国語での相談体制を強化すること。

### 4. 中小・小規模事業者等への事業継続支援

- 政府系金融機関、民間金融機関それぞれによる、無利子、無担保の融資、信用保証による資金繰りの支援を行うとともに、貸付金の返済猶予措置を設けるよう政府や金融機関に働きかけを行うこと。
- 事業環境の急変により事業継続が困難となる中小零細企業に対し、サプライチェーン全体での適正取引、親事業者からの負担の押し付け防止、緊急融資の拡大、返済緩和への対応、親事業者による再開時の取引の継続と優先的発注、相談窓口の拡充など、支援や助成する措置を行うこと。

### 5. 営業要請・営業自粛への対応

- 緊急事態宣言による営業自粛要請については、必要な対応や支援策についての相談を受ける体制を強化すること。また、営業が必要な事業者に対し、明確に営業要請を行い、その内容を適切に愛知県民に発信するとともに混乱を防止するため、サービス等の供給状況について情報発信を強化すること。
- 営業自粛要請を行う業種の事業所・店舗等に対しては、店舗家賃等の補填など事業継続のための支援策を引き続き実施すること。

### 6. 小中高校等の臨時休校への対応

- 小学校等の臨時休業に伴う休暇支援のための「小学校休業等対応助成金」について、事業主への周知と利用促進をはかるとともに、事業者が利用しやすいよう申請手続きの簡素化を国に働きかけすること。
- 子どもが授業を受けられないとにより、学習に遅れが生じないよう必要かつ柔軟な措置を講じるとともに、教育課程の修了や卒業の認定、進級や進学に不利益が生じないようにすること。
- 学校再開には、子どもや教職員の安全を第一に考え慎重に判断すること。また再開にあたっては、消毒薬やマスクなど衛生用品の支給を行うとともに、感染防止に必要な対策や感染が起きた場合の対応などについて、全校に対し周知徹底を図ること。
- すべての家庭においてオンライン授業が同様に実施できるよう、学校現場と家庭のICT設備等の環境整備に早急に取り組むこと。また、ICT支援員などの指導者育成にも早急に取り組むこと。

# 連合愛知男女平等参画推進委員会 NEWS

このコーナーでは、男女平等参画社会の実現に向け、各構成組織が取り組んでいる「プラスワン行動」などを紹介します。



## 【フード連合のプラスワン行動】

報告者 中村 綾音 男女平等参画推進委員会 委員



愛知フード連合は、フード連合が掲げる“築こう! food社会!”3つの目標「働きがいのある人間らしい仕事の実現」「仕事と生活の調和」「女性の活躍の推進」に沿って取り組みを展開しています。

また、加盟単組では男女参画フォーラムや女性交流会を開催するなど、独自の活動も行っています。

### ◆中部・関西ブロック女性組合員学習交流会(2019.6.15)

- ・基調講演:「食と健康」
- ～毎日を元気で生き生きと過ごすために～
- 予防医学心理学研究室
- 石川かおり氏
- ・グループディスカッション:「女性が参加しやすい組合活動って」



中部・関西ブロック女性組合員学習交流会

### □男女参画フォーラム(2019.6.8-9)

テーマ:男女双方が働きやすい・暮らしやすい社会について学び・考える  
 男女平等参画部の取り組み報告、ふるさと納税・税制度セミナー他:



男女参画フォーラム  
(加盟単組)



## 第7回(拡大)執行委員会

2020年4月21日

### 議事

- 1.新型コロナウイルス感染の国内発生を踏まえた当面の連合愛知の対応について(その3)
- 2.新型コロナウイルス感染の国内発生を踏まえた当面の連合愛知の対応について(その4)
- 3.連合愛知各種会議の変更における事案の扱い方について(案)
- 4.常任執行委員会・各種委員会のペーパーレス化について
- 5.各種審議会・委員会への派遣について
- 6.専従者服務規則の一部改定(案)について
- 7.三河東地協事務局長の(契約期間再延長)取り扱いについて
- 8.岡崎市長選挙に伴う候補者推薦について
- 9.連合愛知防災対応の準備について

### 確認事項

#### 1.連合愛知 各種委員会の委員交代について

委員会名	組織名	新	旧
政策委員会	自治労	近藤邦弘	伊藤昌弘
男女平等参画推進委員会	愛教組連合	山田真紀	川村真智子

委員会名	組織名	新	旧
男女平等参画推進委員会	自治労	市川 貢	青木 清
国民運動委員会	愛教組連合	南 勇希	名倉真弘
女性委員会	愛教組連合	鈴木知子	加藤万幸
	自治労	川合友季子	牧原美雪
青年委員会	愛教組連合	神谷陽太	酒井 翼
総務委員会	愛教組連合	仲野吉彦	安田純也

- 2.「組合をつくろうキャンペーン」について
- 3.6月の「女性のための全国一斉集中労働相談ホットライン」について
- 4.2020年度組織拡大達成月間の取り組みについて
- 5.愛知労働局との定例懇談会について
- 6.特定(産業別)最低賃金の新設および改正審議のための申請書類の集約について
- 7.「ACTION PLAN AICHI-III」2019の進捗状況調査結果について
- 8.第21回地域政策推進フォーラム 開催日程および内容の変更について
- 9.当面の日程について

## 連合愛知「ENJOY WORKING!!」放送中

連合愛知では、4月～6月の毎週金曜日18:20～18:30 ZIP-FMにてラジオ番組「ENJOY WORKING!!」を放送しています。ナビゲーターの「白井奈津」さんと、青年委員会・女性委員会メンバーを中心に、仕事の楽しさ、喜び、苦労などを語り合い、働くことを考える番組内容となっています。ぜひ、お聴きください!! なお、過去の放送は連合愛知HPにて聴くことができます。



第1回放送 青年委員会  
木村委員



第2回放送 女性委員会  
鵜飼委員



過去の放送をHPで  
聴くことができます

N.O.I RADIO STATION

ZIP-FM 77.8



Facebook いいねしてね!

あなたの「いいね」が  
社会に向けた世論喚起につながり、  
あなたの「シェア」が大きな力となります!



> Re Action

30th Anniversary  
連合愛知30周年特設サイト  
30周年記念事業に関する  
内容を掲載しています



連合愛知ホームページ

連合愛知の活動紹介、ブログ、  
各種資料データなどを  
掲載しています。  
ぜひ、ご覧ください。

